

RYOBI

株主のみなさまへ

第**101**期
報 告 書

2012年4月 1日から
2013年3月31日まで

DIE CASTINGS



POWER TOOLS



PRINTING EQUIPMENT



BUILDERS' HARDWARE



ダイカスト事業

リョービは世界トップクラスのダイカストメーカー。

シリンダーブロックやトランスミッションケースなどの自動車部品をはじめ、さまざまな産業分野にダイカスト製品を提供しています。

■ 主なダイカスト製品

- ・シリンダーブロック、トランスミッションケース、車体フレームなどの自動車・二輪車用部品

ダイカスト製品



印刷機器事業

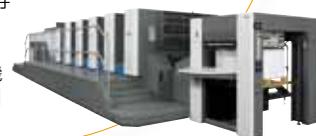
カタログ、ポスター、雑誌や美術書など、美しい印刷物をスピーディーに仕上げる高精度、多機能のオフセット印刷機。

リョービはデータ入稿から印刷、製本まで、ハード・ソフト両面から印刷をトータルに支えています。

■ 主な商品

- ・高速オフセット多色印刷機
- ・印刷周辺機器等

B1サイズ高速オフセット多色印刷機
[RYOBI 1050シリーズ]



あなたのくらしの中で役立っています

パワーツール

本格的な住まいづくりからホビーまで、世界中のプロ・アマチュアに愛用されているリョービの電動工具。美しい庭づくりのための園芸用機器など、リョービは多彩なパワーツールで、「創造するよろこび」をお手伝いしています。

■ 主な商品

- ・ドリル、丸ノコ、グラインダ、芝刈機、刈払機、高圧洗浄機、クリーナなど

充電式インパクトドライバ
[BID-145]



住建機器事業

この事業は
パワーツールと
建築用品で
構成しています。

建築用品

ドアを静かに確実に閉めるドアクローザ。ホテルなどの室温を快適に調節する空調制御システム。リョービは安全で快適な住まいやオフィスを実現する建築用品を提供しています。

■ 主な商品

- ・ドアクローザ
- ・ヒンジ
- ・建築金物等

ドアクローザ[GEOPRO GD-4V]





技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた
企業を築く。

当社は2013年12月に創立70周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、多くの方々の長年にわたるご支援の賜物と深く感謝いたします。

第101期(2013年3月期)報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

リョービグループは「技術と信頼と挑戦で、健全で活力にみちた企業を築く。」を企業理念とし、その具現化を進めております。お客様や社会のニーズに応え、独創的で高品質な商品やサービスを創造し、提供することにより、かけがえのない存在になることをめざしております。

リョービグループは環境保全、社会貢献活動、コンプライアンスなどさまざまなCSR活動を行っております。こうした活動を強化し、CSR経営の充実に努めてまいります。

当社は収益力の向上、企業体質の強化をはかりながら、業績に応じた配当を継続することを基本としております。当期(第101期)の期末配当金につきましては、先の定時株主総会でご承認いただきましたとおり、1株当たり3円(中間配当金3円とあわせて年間6円)といたします。

次期の配当につきましては、1株当たり年間配当金6円(中間期末3円、期末3円)を予定しております。

株主の皆様には引き続きご理解とご支援を賜りますとともに、今後とも末長くご愛顧をいただきますようお願い申し上げます。

2013年6月

代表取締役社長

浦上彰

連結決算の要点解説



●業績推移

科目	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3(見通し)
売上高 (百万円)	176,340	125,940	161,730	165,638	166,566	183,000
営業利益 (百万円)	1,804	△ 925	8,285	7,715	3,307	4,000
経常利益 (百万円)	1,570	△ 1,312	7,438	6,950	2,980	3,200
当期純利益 (百万円)	160	△ 1,601	4,594	4,179	2,009	2,100
1株当たり当期純利益 (円)	0.97	△ 9.90	28.40	25.84	12.42	12.97
総資産 (百万円)	167,198	173,916	170,577	187,694	214,725	—
純資産 (百万円)	68,006	67,995	71,217	74,350	79,767	—
1株当たり純資産 (円)	415.25	414.86	434.18	453.03	484.70	—

△は損失

売上高・利益の状況

当連結会計年度(2013年3月期)のわが国経済は、上半期は、東日本大震災からの復興需要や堅調な個人消費などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。下半期は、欧州や中国の経済の減速、日中間の摩擦、エコカー補助金終了の反動や円高の影響などにより生産や輸出が落ち込みましたが、昨年末の政権交代前から円安・株高が進み、景気は持ち直しの動きが続きました。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、

原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当連結会計年度の業績は、前連結会計年度に比べると僅かに増収となりましたが、収益性の低下により減益となりました。売上高は1,665億66百万円(前連結会計年度比0.6%増加)、営業利益は33億7百万円(同57.1%減少)、経常利益は29億80百万円(同57.1%減少)、当期純利益は20億9百万円(同51.9%減少)でした。

資産・負債等の状況

当連結会計年度末(2013年3月末)の総資産は、前連結会計年度末に比べ270億31百万円増加し、2,147億25百万円となりました。増加は主にたな卸資産11億68百万円、有形固定資産212億10百万円等の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ216億14百万円増加し、1,349億58百万円となりました。増加は主に長・短借入金215億94百万円等の増加によるものです。その一方で、減少は支払手形及び買掛金18億88百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、791億1百万円とな

りました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ54億16百万円増加し、797億67百万円となりました。増加は主に為替換算調整勘定36億92百万円、その他有価証券評価差額金9億10百万円、利益剰余金5億53百万円等によるものです。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は、前連結会計年度末に比べ51億76百万円増加し、784億51百万円となりました。その結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.5ポイント低下し、36.5%となりました。

次期(2014年3月期)の見通し

今後のわが国経済は、金融政策、経済対策の効果や輸出環境の改善により、生産や個人消費などに持ち直しの動きが広がり、景気の回復が期待されます。海外では、米国や中国で緩やかな景気回復が続くものと思われま。しかし一方で、欧州債務危機の深刻化、原油・原材料価格の高騰、為替・金利の変動などのリスクが懸念されます。

このような情勢のもと、現時点における次期(2014年3月期)の連結業績は、増収増益となる見通しです。ダイカスト事業は、国内市場向けは減少するものの、中国での生産が本格化することに加えて堅調な北米市場での受注が増えることなどから、増収増益となる見通しです。印刷機器事業は依然として厳しい市

場環境が続いていますが、売上高の増加と収益性の改善により、黒字化をめざします。住建機器事業は、新商品の市場投入などにより売上高は増加を見込んでいますが、売上高原価率の上昇により、収益性は低下する見込みです。

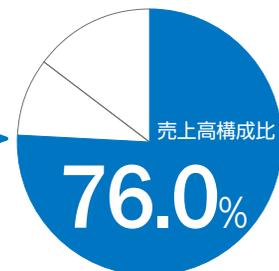
なお、2013年1月23日に三菱重工印刷紙工機械株式会社と将来における合併会社の設立も視野に入れて、オフセット枚葉印刷機分野での業務提携の検討を行う旨を発表しました。両社間で提携内容の詳細を協議(2013年6月30日までに最終契約書を締結する予定)しているため、次期の連結業績の見通しには業務提携の効果や影響は織り込んでいません。

(2013年5月13日決算発表時点)

事業の概況

ダイカスト 事業

D I E C A S T I N G S



■ 当期の業績

売上高は1,266億73百万円(前連結会計年度比2.7%増加)、営業利益は22億42百万円(同63.1%減少)となり、前連結会計年度に比べて増収、減益となりました。

中国での生産拡大や、米国での受注が堅調であったことから増収となったものの、固定費の増加や製品単価の下落などにより利益率が低下し、減益となりました。

■ 事業展開の方向性

日本、米州、欧州、アジアに製造販売拠点を構え、世界トップクラスのダイカストメーカーとしてのノウハウを活かして、グローバルに自動車メーカーなどとの関係を強化し、国内・海外での受注拡大をめざしています。当事業の世界戦略体制を強化するために、自動車市場の拡大によりダイカストの需要増大が予想されるアジアでの生産能力の増強を進めています。

軽量かつ耐久性に富み、リサイクル性に優れたアルミニウムダイカストは、省エネルギー、省資源など環境保全にも有効な技術として用途を拡大するとともに、高品質な製品、付加価値の高い製品の開発に一層注力します。特に自動車分野においては、電気自動車やハイブリッド車の増大に対応するために、パワートレイン部品以外の自動車部品のダイカスト化に取り組んでいます。また、利益を伴う売上高の拡大、効率的な生産体制の構築、原価低減、生産性向上に一層取り組み、収益性の改善と利益体質づくりを進めます。

■ 「2012日本ダイカスト会議・展示会」に出展

2012年11月8日から10日までの3日間、パシフィコ横浜で「2012日本ダイカスト会議・展示会」が開催されました。

当社は国内外で生産しているハイブリッド車や電気自動車関連の部品を中心に展示し、当社の高い技術力とグローバルな対応力をアピールしました。新型砂中子や高真空ダイカスト法を用いた製品にも多くの注目が集まりました。



売上高



営業利益

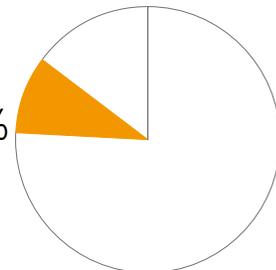


印刷機器 事業

PRINTING EQUIPMENT

売上高構成比

9.4%



■ 当期の業績

売上高は155億84百万円(前連結会計年度比11.1%減少)、営業損失は7億11百万円(前連結会計年度は7億10百万円の損失)となり、前連結会計年度に比べて減収でしたが、損失はほぼ横ばいとなりました。

世界経済の減速の影響を受けて印刷需要が減少しており、印刷業界は依然として設備投資の抑制が続きました。国内販売は増加したものの、海外からの受注が低迷したことから輸出が伸びず、売上高は減少しましたが、損失は原価低減や経費削減の効果などによりほぼ横ばいとなりました。

■ 事業展開の方向性

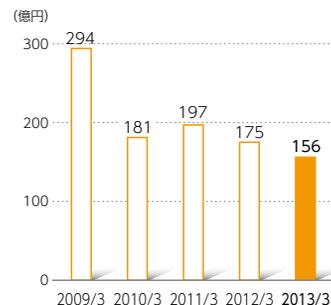
精度の高い多色化と印刷機能の高度化を追求し、小型から大型まで豊富なバリエーション(サイズ・機能・価格等)を取り揃えるオフセット枚葉印刷機を中心に、デジタル化に対応した商品や環境に配慮した商品の開発を進めています。

印刷機器の市場が縮小したことから売上高は減少し、厳しい状況が続く中、当事業の体質強化と収益力の向上をはかるため、コストダウンや生産性の向上に取り組んでいます。2012年4月には印刷機器の国内販売子会社を当社に吸収合併し、製造、販売、サービスの連携を一層強化して、迅速な商品開発、きめ細かい顧客対応、効率的な体制づくりを進めています。

さらに、当事業の競争力を高め、事業規模の維持・拡大と経営基盤の強化をはかるために、三菱重工印刷紙工機械株式会社と将来における合併会社の設立も視野に入れて、オフセット枚葉印刷機分野での業務提携の検討を行うことを2013年1月23日に発表しました。

今後、印刷機器市場は、新興国での需要拡大、先進国での高付加価値印刷機に対する需要の伸張が期待されます。オフセット枚葉印刷機のラインアップの補完・拡充、開発力の強化、製造コストの低減、販売・サービス力の強化をはかり、利益を出せる体質への転換をめざします。

売上高



営業利益

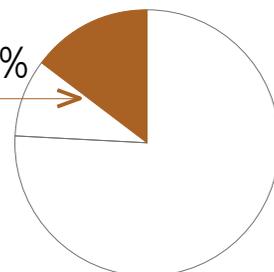


住建機器 事業

POWER TOOLS /
BUILDERS' HARDWARE

売上高構成比

14.6%



■ 当期の業績

売上高は243億9百万円(前連結会計年度比1.8%減少)、営業利益は17億76百万円(同24.3%減少)となり、前連結会計年度に比べて減収、減益となりました。

円高の影響などにより輸出が減少したため、売上高は減少しました。また、販売競争が厳しさを増していることから利益率が低下し、減益となりました。

■ 事業展開の方向性

● パワーツール

軽量、コンパクトをコンセプトに、使いやすさと機能性、安全性を追求した商品開発に取り組んでいます。商品企画力の強化をはかり、プロ用からDIY用まで幅広い消費者のニーズに応え、さらに期待を超える商品の提供をめざします。また、国内・海外の販売力の強化、中国現地法人の生産性の改善と品質保証体制の強化などの取り組みを一層推進して、競争力を高めます。また、将来の事業環境変化に対応できるように、マーケティング、商品開発、販売、サービスの各機能の強化をはかり、収益力を高める体制づくりを進めます。

● 建築用品

主力のドアクローザをはじめ、ドア周りをいっそう便利に使いやすくする特長ある高品質商品の開発・販売を推進しています。また、生産を担う中国現地法人の体質改善をはかり、品質・生産性の向上とコストダウンを強力に推進し、価格競争力を高めて国内のさらなるシェアの拡大と海外での拡販を進め、収益の向上をめざします。

■ イチオシ商品の紹介「引戸クローザ」

引戸クローザは、近年、病院などの公共施設をはじめ、いろいろな所で使われています。

当社の引戸クローザには、重量の軽い木製ドアに対応した「スライダーマン」、錆に強く浴室でも使える「AQタイプ」、工場やトンネルなどの重く大きなドアに適した「鋼製レール仕様」があり、さまざまなシーンに対応します。



売上高



営業利益



主な新商品

リョービ全自動同時刷版交換装置 [Smart-RPC]

これまでの全自動刷版交換装置Full-RPCをグレードアップした、リョービ全自動同時刷版交換装置「Smart-RPC」を開発しました。各ユニットの刷版を全自動で同時に交換する新機構により、刷版の交換時間は約5分から約2分に短縮され、作業効率を大幅に向上することが可能になりました。



全自動同時刷版交換装置[Smart-RPC]

充電式インパクトドライバ [BID-145]

新設計の打撃部(動力伝達部)と当社新採用の4極モータの組み合わせにより、最大締付トルク165N・mを実現し、スムーズにネジを締めることができます。また、当社従来機種に比べ防塵・防滴性能を向上させ、突然の雨や現場に舞う木クズや石膏粉に強くなりました。



高圧洗浄機[AJP-1620]

回転数制御により、水量と電力を抑えて賢くパワフルに洗えるモードを搭載しました。水の圧力を切り替えることで洗浄時の水跳ねと動作音を抑えることができます。ベランダなどの狭い場所の洗浄時に便利です。取り回しが楽な柔らかいホースや移動が楽な大型車輪など、使いやすさを考えた高圧洗浄機です。



電気カルチベータ [ACV-1500]

排気量50mlのエンジンに相当する高出力モータを搭載しました。電気式でありながらエンジン式と同様な本格作業ができます。エンジン式に比べて騒音が小さいため、近隣に気兼ねすることなく使用できます。



充電式剪定ばさみ[BSH-120]

庭木の剪定で枝の切断を行う際に、力いらずで連続作業ができます。剪定後の「かさばる枝」を捨てやすいサイズに小さくカットする場合にも便利です。切断可能な最大枝径は12mmです。



連結財務諸表

● 貸借対照表(2013年3月31日現在)

科目	当期	前期
資産の部		
流動資産	102,746	99,029
現金及び預金	17,846	18,694
受取手形及び売掛金	39,689	39,404
有価証券	6,197	5,894
たな卸資産	31,892	30,723
繰延税金資産	1,005	1,289
その他	6,134	3,065
貸倒引当金	△ 19	△ 42
固定資産	111,979	88,665
有形固定資産	96,880	75,669
建物及び構築物	24,996	17,951
機械装置及び運搬具	36,380	21,629
土地	22,309	21,697
リース資産	159	346
建設仮勘定	9,955	11,287
その他	3,078	2,757
無形固定資産	1,642	1,642
投資その他の資産	13,456	11,353
投資有価証券	9,649	8,147
繰延税金資産	2,071	1,452
その他	1,804	1,806
貸倒引当金	△ 68	△ 53
資産合計	214,725	187,694

単位：百万円

科目	当期	前期
負債の部		
流動負債	87,588	81,994
支払手形及び買掛金	30,539	32,427
短期借入金	32,201	28,541
1年内返済予定の長期借入金	8,734	6,806
リース債務	132	206
未払法人税等	386	909
賞与引当金	1,302	1,605
役員賞与引当金	—	32
その他	14,291	11,463
固定負債	47,369	31,349
長期借入金	38,165	22,158
リース債務	38	164
繰延税金負債	402	155
再評価に係る繰延税金負債	630	630
退職給付引当金	5,876	6,105
持分法適用に伴う負債	403	411
その他	1,853	1,723
負債合計	134,958	113,344
純資産の部		
株主資本	83,260	82,672
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,757	23,750
利益剰余金	43,364	42,810
自己株式	△ 2,333	△ 2,360
その他の包括利益累計額	△ 4,808	△ 9,396
その他有価証券評価差額金	2,880	1,969
繰延ヘッジ損益	△ 51	△ 36
土地再評価差額金	655	655
為替換算調整勘定	△ 8,293	△ 11,985
少数株主持分	1,316	1,075
純資産合計	79,767	74,350
負債純資産合計	214,725	187,694

財務諸表 ワンポイント解説

● 有形固定資産

中国やタイを中心とした海外での設備投資を積極的に行っているため、有形固定資産が前期末と比較して212億10百万円増加しています。なお、国内においてもダイカスト金型工場の建設を行いました。

● 損益計算書 (2012年4月1日から2013年3月31日まで) 単位: 百万円

科目	当期	前期
売上高	166,566	165,638
売上原価	141,620	135,938
売上総利益	24,946	29,699
販売費及び一般管理費	21,639	21,984
営業利益	3,307	7,715
営業外収益	1,676	1,074
営業外費用	2,002	1,839
支払利息	1,369	1,020
その他	632	819
経常利益	2,980	6,950
特別利益	12	34
固定資産処分益	5	31
その他	6	2
特別損失	379	484
固定資産処分損	317	112
投資有価証券評価損	44	172
その他	17	198
税金等調整前当期純利益	2,613	6,500
法人税等	416	2,253
少数株主利益	187	68
当期純利益	2,009	4,179

● キャッシュ・フロー計算書 (2012年4月1日から2013年3月31日まで) 単位: 百万円

科目	当期	前期
営業活動による キャッシュ・フロー	6,766	10,929
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 24,308	△ 18,334
財務活動による キャッシュ・フロー	16,599	8,329
現金及び現金同等物に係る 換算差額	272	102
現金及び現金同等物の 増減額	△ 669	1,027
現金及び現金同等物の 期首残高	22,513	21,485
現金及び現金同等物の 期末残高	21,844	22,513

財務諸表 ワンポイント解説

● キャッシュ・フローと有利子負債

投資活動によるキャッシュ・フローが243億8百万円の支出となり、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリーキャッシュ・フローが175億42百万円の支出となりました。海外での設備投資が中心であり、これらの資金需要をまかなうために、当期末の有利子負債は791億1百万円と前期末に比べて215億94百万円増加しています。

● 株主資本等変動計算書 (2012年4月1日から2013年3月31日まで)

単位: 百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額					少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	18,472	23,750	42,810	△2,360	82,672	1,969	△36	655	△11,985	△9,396	1,075	74,350
当期中の変動額												
剰余金の配当			△1,456		△1,456							△1,456
当期純利益			2,009		2,009							2,009
自己株式の取得				△ 0	△ 0							△ 0
自己株式の処分		7		27	34							34
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)						910	△14	—	3,692	4,588	240	4,828
当期中の変動額合計	—	7	553	26	587	910	△14	—	3,692	4,588	240	5,416
当期末残高	18,472	23,757	43,364	△2,333	83,260	2,880	△51	655	△8,293	△4,808	1,316	79,767

TOPIC 1

タイのダイカスト工場が完成

2012年10月にRYOBI DIE CASTING (THAILAND) CO., LTD. のダイカスト製造工場が、タイ ラヨン県のアマシティ工業区に完成しました。土地面積は78,000m²、建物面積は22,000m²です。2013年2月に多くの方を招いて開所式を行いました。



工場の建屋



開所式

TOPIC 2

広島東工場のダイカスト金型工場が稼働開始

2012年12月に広島東工場(広島県府中市鶉飼町)の敷地内に完成したダイカスト金型工場(建物面積8,300m²)が、2013年4月に稼働を開始しました。同工場では、ダイカスト製品の製造に使用する大型金型を製作し、国内外の生産拠点へ供給します。



金型工場の建屋

TOPIC 3

NPO法人リョービ社会貢献基金の活動

NPO法人リョービ社会貢献基金は、社会貢献活動の一環として、リョービグループの拠点がある地域のボランティア団体や社会福祉施設に対して、活動資金の助成や物品の寄贈を行っています。

2012年度の活動では、ボランティア8団体に対して合計約70万円を活動資金として助成し、9カ所の社会福祉協議会等へ自走式車椅子、介護用折りたたみ式シャワーキャリー、介護ベッド運搬用軽トラック、食器洗浄器など総額約350万円の物品を寄贈しました。



ボランティア等活動資金贈呈式
(広島県府中市にて)

株式の概要

● 発行可能株式総数	500,000千株
● 発行済株式の総数	171,230千株
● 自己株式保有数	9,376千株
● 株主数	11,855名
● 株式の上場	東京証券取引所

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	12,198	7.53
明治安田生命保険相互会社	9,300	5.74
菱工会持株会	8,151	5.03
第一生命保険株式会社	8,067	4.98
日本生命保険相互会社	6,897	4.26
公益財団法人浦上奨学会	5,580	3.44
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,218	3.22
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニパス アカウント	4,971	3.07
三井住友信託銀行株式会社	3,503	2.16
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,324	2.05

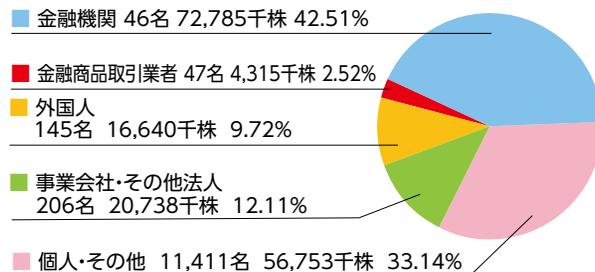
(注) 当社は、自己株式 9,376千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

配当金(1株当たり)

	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期
中間配当金	-	-	-	3円	3円(予想)
期末配当金	-	6円	6円	3円	3円(予想)
年間配当金	-	6円	6円	6円	6円(予想)

株式分布状況

<所有者別> 合計11,855名 / 171,230千株



株価及び株式売買高の推移



会社の概要・役員

会社の概要

社名	リョービ株式会社
英文社名	RYOBI LIMITED
創立年月日	1943年12月16日
資本金	184億72百万円
社員数	2,082名
主要商品	ダイカスト製品 印刷機器(オフセット印刷機、印刷周辺機器等) パワーツール(電動工具、園芸用機器等) 建築用品(ドアクローザ、ヒンジ、建築金物等)

事業拠点

●本社	〒726-8628	広島県府中市目崎町762	(0847) 41-1111
●東京支社	〒114-8518	東京都北区豊島5-2-8	(03) 3927-5541
●虎ノ門オフィス	〒105-0003	東京都港区西新橋1-7-1 虎ノ門セントラルビル	(03) 3927-5541
●大阪支店	〒569-1135	大阪府高槻市今城町24-12	(072) 685-1124
●営業所		札幌・盛岡・仙台・新潟・静岡・浜松・名古屋・ 富山・金沢・岡山・広島・高松・福岡	
●広島工場	〒726-8628	広島県府中市目崎町762	(0847) 41-1111
●広島東工場	〒726-0002	広島県府中市鵜飼町800-2	(0847) 40-1600
●静岡工場	〒421-3292	静岡県静岡市清水区蒲原5215-1	(054) 385-3101
●印刷機器工場	〒726-0023	広島県府中市栗柄町444-1	(0847) 45-5871

主なグループ会社

■ ダイカスト事業

リョービミラサカ株式会社
リョービミツギ株式会社
株式会社東京軽合金製作所
生野株式会社
RYOBI DIE CASTING(USA),INC.
RDCM, S. DE R.L. DE C.V.
RYOBI ALUMINIUM CASTING (UK), LIMITED
利優比压铸(大連)有限公司
利優比压铸(常州)有限公司
RYOBI DIE CASTING(THAILAND)CO., LTD.

■ 住建機器事業

リョービ販売株式会社
利優比(大連)机器有限公司

役員

取締役

代表取締役	浦上 浩
代表取締役	浦上 彰
取締役	横山 隆志
取締役	鈴木 健二郎
取締役(社外)	大岡 哲
取締役(社外)	加藤 大朗
取締役	川口 裕幸

監査役

常勤監査役	小林 照三
監査役(社外)	齋藤 正樹
監査役(社外)	山本 裕二
監査役(社外)	荒井 洋一

執行役員

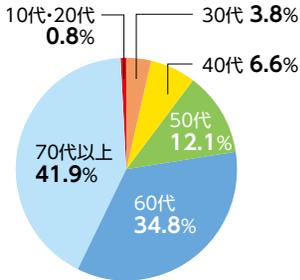
会長	浦上 浩
社長	浦上 彰
常務執行役員	横山 隆志
執行役員	鈴木 健二郎
執行役員	川口 裕幸
執行役員	堂本 秀樹
執行役員	鈴木 隆
執行役員	滝埜 義巳
執行役員	栢野 隆史



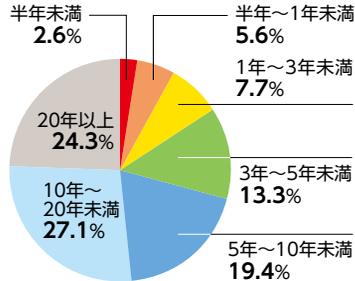
■ アンケート集計結果のご報告 ■

2012年11月、第101期中間報告書に同封してお送りしましたアンケートにつきまして、2,240名(回答率 20.7%)の株主の皆様からご回答をいただきました。厚くお礼申し上げます。お寄せいただきましたご回答の集計結果の一部をご報告させていただきます。

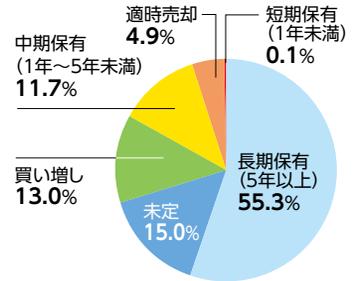
☑ 回答者の年齢



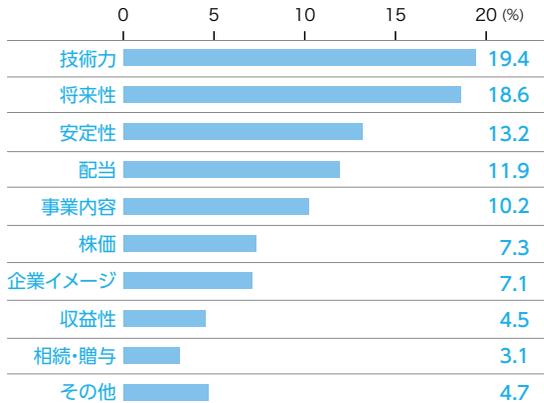
☑ 当社株式の保有期間



☑ 当社株式の保有について今後どのようにお考えですか

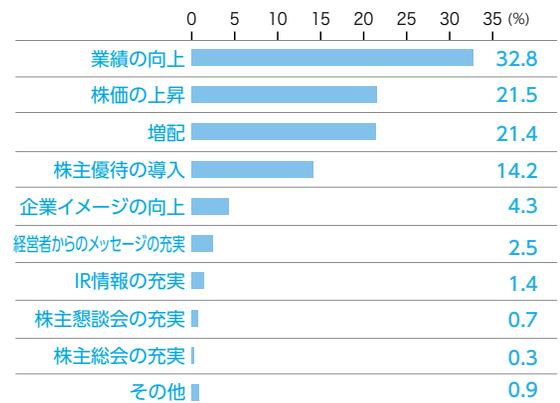


☑ 当社株式を購入された理由をお聞かせください



(複数回答)

☑ 当社株式を長期で保有していただくために必要なことは何ですか



(複数回答)

ご回答いただきましたご意見・ご要望等は、今後の経営やIR活動の参考にさせていただきたいと思っております。今後ともご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

「暮らしごっこ」がテーマです。



株主メモ

● 事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
● 期末配当金受領株主 確定日	3月31日
● 中間配当金受領株主 確定日	9月30日
● 定時株主総会	毎年6月
● 株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
● 同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
● 上場証券取引所	東京証券取引所
● 証券コード	5851
● 公告の方法	電子公告 http://www.ryobi-group.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承りますので、お手続きが必要な際は口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ 信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左の連絡先または全国の三菱UFJ 信託銀行本支店にお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本支店でのお支払いいたします。

RYOBI リョービ株式会社

本社 〒726-8628 広島県府中市目崎町762

TEL (0847) 41-1111

東京支社 〒114-8518 東京都北区豊島5-2-8

TEL (03) 3927-5541

<http://www.ryobi-group.co.jp/>

この報告書はリョービの印刷機で印刷しています。
無断複製・転載等を禁止します。